



(平成16年5月25日現在)

どえりゃ～便利！？電子申告！

～名古屋発“電子申告”奮戦記～

税理士情報フォーラム“04春



名古屋税理士会

情報基盤整備特別委員会

委員長 井上 新



名古屋地区での実績

- 名古屋税理士会の会員数=3,835人
- 東海税理士会の会員数も=3,835人
- 名古屋地区の全税理士数=7,670人(4県)
- 電子申告開始届出書提出件数=40%台前半
- 電子申告利用件数(総数)=2,970件
- 愛知県内の税理士数=4,424人(58%)
- 愛知県内の利用件数=1,302件(44%)

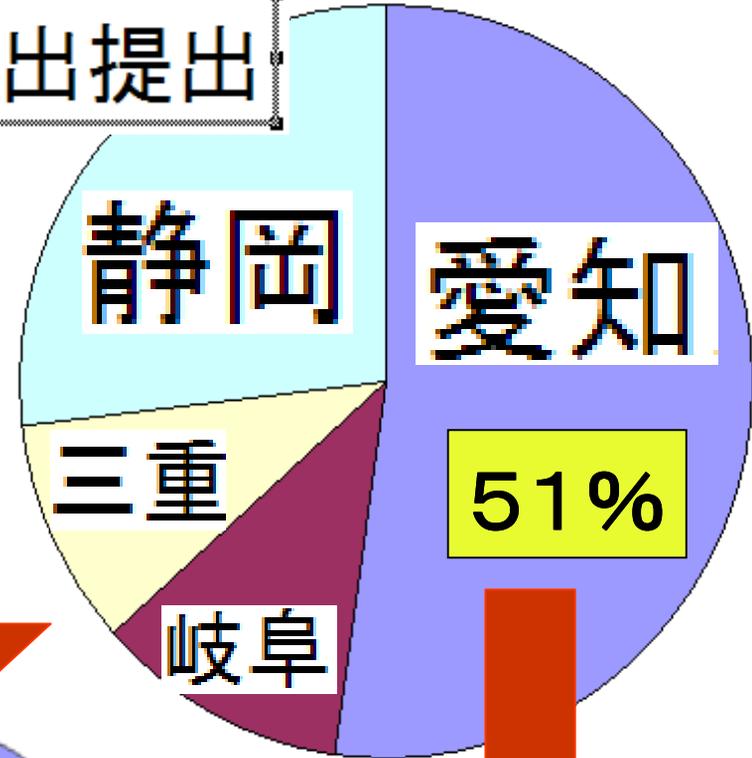
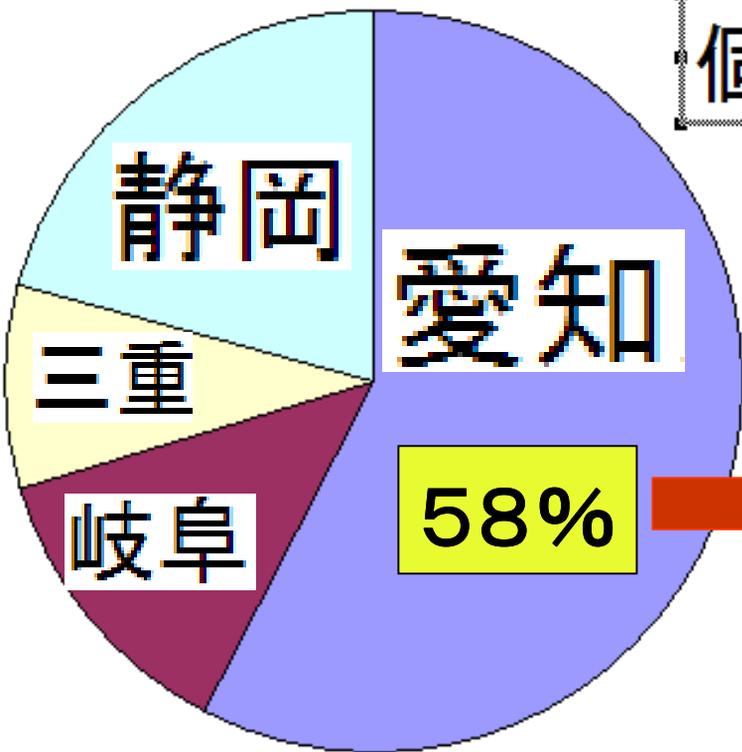
電子申告開始届出書提出件数(平成16年3月8日現在)

	個人	法人	合計
愛知県	3,582	239	3,821
静岡県	1,844	226	2,070
三重県	681	51	732
岐阜県	754	125	879
合計	6,861	641	7,502

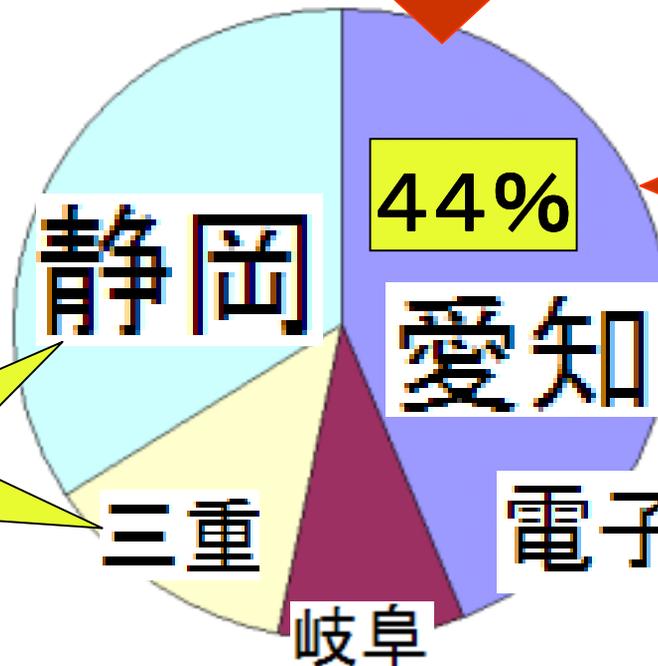
電子申告利用件数(平成16年3月31日現在)

	所得税	消費税	合計
愛知県	1,092	210	1,302
静岡県	854	157	1,011
三重県	302	79	381
岐阜県	234	42	276
合計	2,482	488	2,970

個人開始届出提出



税理士数

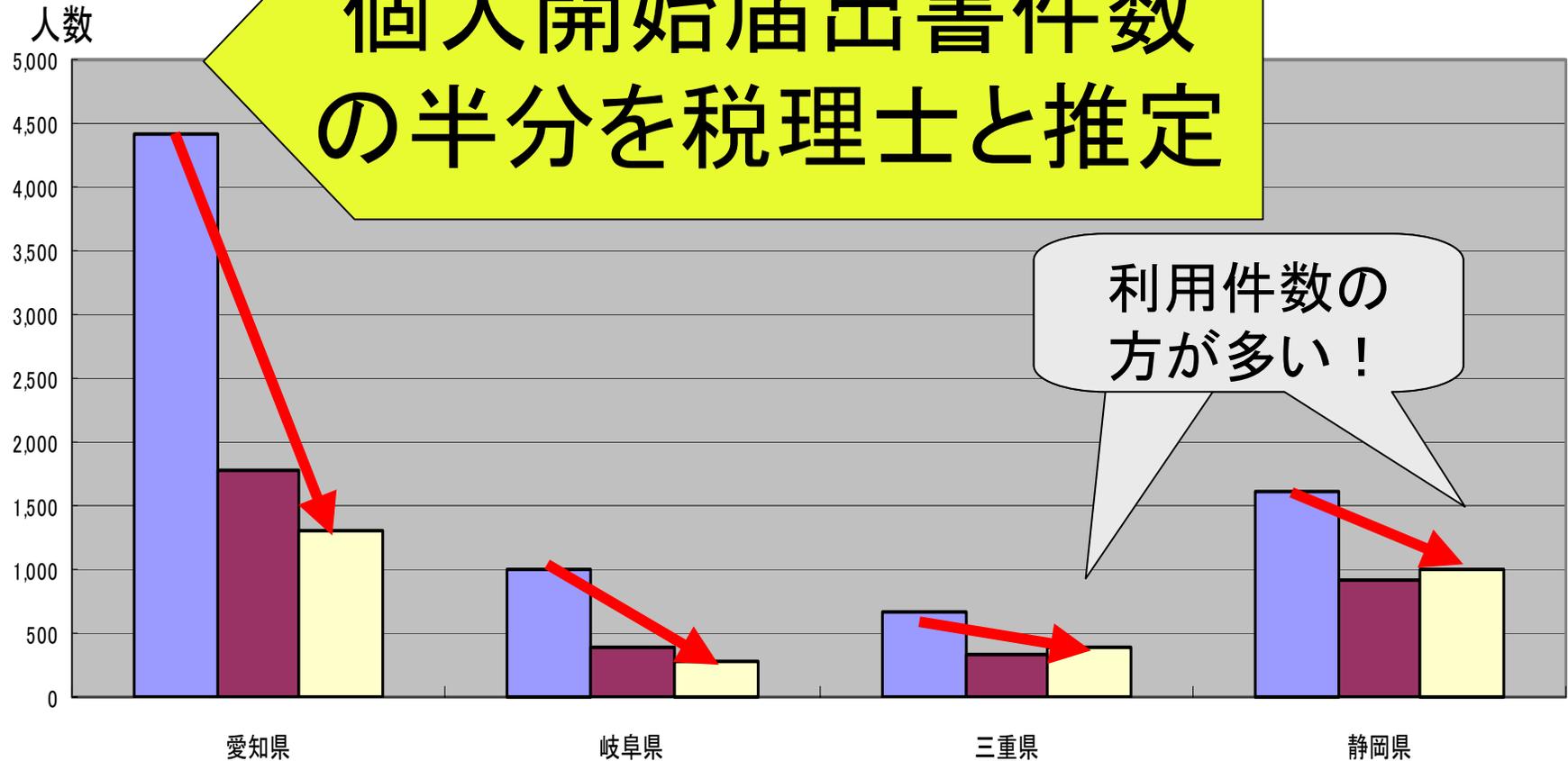


1人の税理士が
100件利用

電子申告利用件数

名古屋地区 県別電子申告実績

個人開始届出書件数の
の半分を税理士と推定



■ 税理士数 ■ 個人開始届出提出 □ 電子申告利用件数

「ICカード」の取得啓蒙と

「電子申告」の普及は分けて考えよう！

- 「ICカード」の取得は、「税理士の無償独占維持」のために必要です。
- 「電子申告」をするしないに係らず、「ICカードの取得」だけはしていただきたい。
- 「電子申告開始届出書」の提出は、「電子申告」開始の義務ではなく、「選択肢」が増えるだけです。
- 「IT用語」等難しいカタカナ語は、方言だと思って親しみましょう。

名古屋からの体験提言（研修）

- 「e-Tax」システム全体の構想は素晴らしい！
- ただ、「e-Tax ソフト」での帳票作成は業務向きではないから、税理士業務は民間「電子申告対応ソフト」を使う方が適切です！
- 関与先へ勧める前に、まず「税理士が自ら電子申告・納税を体験」し、理解しよう！
- 関与先へは「電子納税」の魅力をアピール！
- 原因不明の「エラー」が生じても、根気よく対処！
- 所長は最低限「電子署名」が出来ればよい！
- 研修には事務所職員も含めましょう。

名古屋の「電子申告」試験結果から

- 会員にキチンと状況を説明し、お願いすれば
2／3の会員は「(電子申告をしないかも知れないが)ICカードを取得しよう！」と真面目に応えてくれた。(5月15日現在46,510 件の申請書)
- 今後特に法人には、『電子納税』は便利だから、「とりあえず『開始届出書』を出しましょう！」と呼びかける。
- 税理士が前向きなら、納税者もその気になる。



e-TAXソフトの起動から
電子証明書の登録まで





実際の操作は日本税理士会連
合会の「税理士のためのeTAX
ガイドブック」にまとめました。
ここでは省略。

確定申告後のアンケート結果要約その1

- ・アンケート対象者：本会役員・情報基盤委員
 - ・各支部長・各支部情報化推進委員
- 半数の会員が電子申告にトライ
- 全体平均よりパソコンに関心の高い層？
- ・事前準備等の環境について
 - 電子証明書(ICカード)について
 - 日税連・住基カードともに直前の入手となり、
 - 開始日に間に合わない会員も多かった
 - ICカードRW・・・田村製RWの発送遅れ
 - 民間ソフト・・・ベンダーによる温度差あり
 - 万全ではないが、健闘している

確定申告後のアンケート結果要約その2

- ・申告等の環境について

- 個人納税者が対象

- 納税者側に導入メリットがない

- ・開始届、ICカード、RWなど初期負担が掛かる

- ・振替納税利用者には電子納税のメリットがない

- ・従来の認印から電子署名(=事実上の実印)

- 逆にデメリットの方が多い

- ・アンケート回答の感想

- e-TAXで帳票作成された方の不満大

- 「証明書登録」「電子署名」のつまづき多い

- 即時通知・受信通知は万全

終わりに

- 1.電子申告は便利(会計専用機で)=トレンド
- 2.普及と定着へ向けての努力=税理士業界の大変化
- 3.コンピュータウイルスなどのセキュリティ対策
- 4.各種ID・PWの管理体制(事務所:関与先)
- 5.ユビキタス社会と税理士業務
- 6.納税者への普及策=IT立国日本の一助
- 7.**CHANGE→CHANCE!**

名古屋発“電子申告”奮戦記

どえりゃ～便利！？電子申告！

税理士情報フォーラム“04春

ご清聴ありがとうございました。

